

# 平成30年度全国学力・学習状況調査結果について

平成30年10月 敦賀市立角鹿中学校

4月17日、3年生対象に「国語」「数学」「理科」「生徒質問紙」の4つの調査が行われました。  
本校では、現在進めている「小中一貫教育」とともに、「国語」「数学」「理科」「生徒質問紙」の結果を参考に、授業や指導方法の工夫改善を進めてまいります。  
ご家庭でもお子さんと話題にいただき、より充実した中学校生活となるように声掛けや支援をお願いします。

## 教科に関する調査結果より

### 【得意なところ】

文脈に即して漢字を正しく読む問題  
凍る（こおる）  
磨く（みがく）



#### 【国語科】

- ◎「言語についての知識・理解」が高い。
- ◎相手に的確に伝わるように、あらすじを捉えて書くことができる。  
→国語の授業では、漢字や語句を機械的に覚えるだけでなく、その意味や用法についても説明し実際に使ってみる等、生きた知識が身につくようにしています。

#### 【数学科】

- ◎基本的な四則計算や文字式の計算等が得意。
- ◎資料から必要な数字を選択し、割合を求めることができる。  
→計算コンテスト等を利用して計算力を高める取組を行っています。  
→身近な生活の中で「割合」を使って問題解決をする場面へと学びを繋げています。

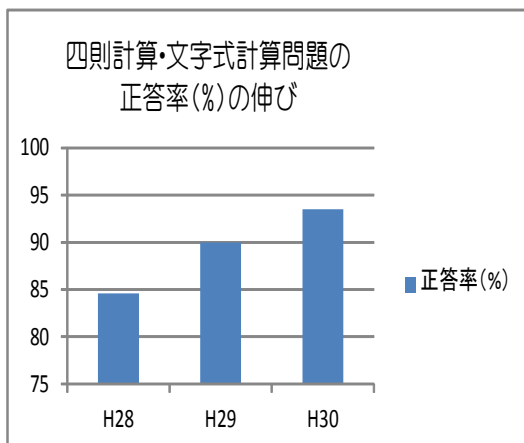
$a=3$ ,  $b=-4$  のときの式、 $a-2b$  の値を求める問題

#### 【理科】

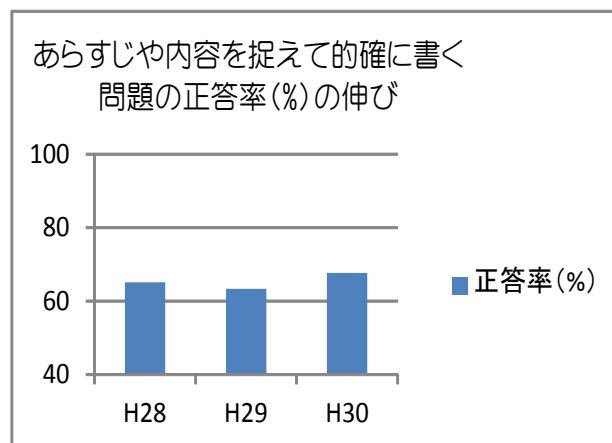
- ◎電流に関する問題において、「オームの法則」を使って抵抗を求めたり、電気用図記号で表わしたりする問題が得意。
- ◎植物の葉の蒸散についての理解など、実験観察結果から考察する力が伸びている。  
→授業で実験や観察の場面を多く持ち、結果の考察を自分の言葉で書く活動を大切にしています。

電力を調べる実験に必要な実験器具を選び、その電気用図記号を答える問題

### ～数学科の得意なところから～



### ～国語科の得意なところから～



## 【 さらに伸びていくために 】



### 【国語科】

☆敬語の使い方。→国語便覧や辞書を活用して語彙力と活用力を高めます。

☆文章とグラフの関係を考えながら内容を捉える力の定着。

☆目的に応じて文章を読み、必要な内容を整理して自分の言葉で書く力の向上。

→国語をはじめとする様々な教科学習の中で、表やグラフの情報と照らし合わせながら文章を読んだり、そこから得た必要な情報を論理付けて書く活動に取り組みます。

### 【数学科】

☆「ひし形の性質」の理解。→図形に関する学習では作業等も十分に取り入れながら理解を深めます。

☆式や計算の意味を解釈し、数学的な表現、言葉をつかって説明する力の向上。

→他者に自分の考えを説明したり、数学用語を使って表現したりするような機会を増やし、数学的な表現力を高めていきます。

### 【理科】

☆風向の観測、燃焼、光の道筋を考える問題等を解決する力の向上。

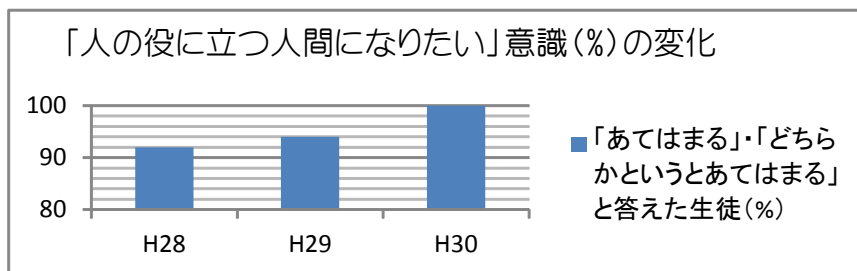
→授業における実験場面を多く持ち、観察や実験の予測や実験後の考察を科学的な用語を使って説明する力の定着や向上を図ります。

## 生徒質問紙より

### 【角鹿中3年生の特長】

- ◎ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。(100%の生徒が、肯定的)
- ◎ 人の役に立つ人間になりたいと思う。(100%の生徒が、肯定的)
- ◎ 地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。(75%)
- ◎ テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る。(90%)

地域や社会で起こっている問題や出来事に関心を持ち、そこから自分の生き方を考えることに繋がっています。地域社会の一員として、課題と向き合っていく姿勢を今後も大切に育てていきます。



## 【 より充実した学校生活を送るために 】

☆普段、学校の授業以外に、読書を全くしないと答えた生徒が半数でした。

→学級文庫を設置し、学級読書の時間を定期的に設定し、読書に親しむ習慣付けに力を入れます。

☆毎日の就寝時刻が決まっていない生徒が全体の4割でした。

→SNS利用のルールを守る意識を高め、生活リズム改善の支援をします。

☆自分にはよいところがあると答えた生徒は全体の8割でした。

→学級づくり、集団づくりにおいて、お互いの良さや、個々の努力の過程における成長を認め合ったりできるような仲間づくりを大切にします。